



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年9月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ヤマザワ

コード番号 9993 URL http://yamazawa.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 宮雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 慎三 TEL 023-631-2211

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日 配当支払開始予定日 平成25年11月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年2月期第2四半期 | 51,476 | — | 691 | — | 700 | — | 76 | — |
| 25年2月期第2四半期 | 50,657 | 1.0 | 925 | △56.0 | 948 | △55.1 | 406 | △66.5 |

- (注) 1. 包括利益 26年2月期第2四半期 70百万円 (—%) 25年2月期第2四半期 392百万円 (△67.6%)
 2. 平成25年2月期より決算期を変更しております。これに伴い、平成26年2月期第2四半期と、比較対象となる平成25年第2四半期の月度が異なるため、平成26年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年2月期第2四半期 | 7.04 | 7.03 |
| 25年2月期第2四半期 | 37.38 | 37.35 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年2月期第2四半期 | 49,471 | 27,973 | 56.5 |
| 25年2月期 | 46,967 | 28,078 | 59.7 |

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 27,954百万円 25年2月期 28,062百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年2月期 | — | 16.50 | — | 16.50 | 33.00 |
| 26年2月期 | — | 16.50 | — | — | — |
| 26年2月期(予想) | — | — | — | 16.50 | 33.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|---|-------|---|-------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 102,000 | — | 1,250 | — | 1,250 | — | 240 | — | 22.06 |

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無
 2. 平成25年2月期は、決算期変更により11ヶ月決算となっておりますので、平成26年2月期の連結業績予想の通期の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年2月期2Q | 10,960,825株 | 25年2月期 | 10,960,825株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年2月期2Q | 78,908株 | 25年2月期 | 78,768株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年2月期2Q | 10,881,983株 | 25年2月期2Q | 10,882,177株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年末の新政権発足以降、経済政策への期待感から円安、株価の回復となり、景況感は明るい兆しとなってきておりますが、实体经济の好転とまでは至っておらず、先行きに関しては依然として不透明な状況が続きました。

小売業界におきましても、引き続きお客様の低価格志向・節約志向による価格競争の激化、競合各社の新規出店、更に原材料の高騰や光熱費の上昇が懸念されるなど、業界を取り巻く環境は非常に厳しいものとなりました。

このような環境の中、当社グループにおきましては「地域のお客様に繰り返しご来店していただける店づくり」に向け、『現場第一主義』『優先順位を明確に』を本年度のスローガンに掲げ、全社一丸となって各施策の実行及び検証を行なっております。

当第2四半期連結累計期間の新規出店といたしまして、スーパーマーケット事業におきましては、平成25年7月に宮城県白石市に白石北店（ドラッグ併設）を開店いたしました。白石北店におきましては、前事業年度に開店した宮町店の営業取り組みを踏襲、改善しながら料理提案型の店づくりを行ないました。さらに環境への配慮から、店内・駐車場へのLED照明採用の他、太陽光発電用のパネルを設置し、発電を行っております。これにより、太陽光発電の実施店舗は2店舗目となりました。

また、ドラッグストア事業におきましては、スーパー併設の白石北店の他、平成25年3月に山形県山形市にドラッグ山形済生病院前店を、平成25年6月に山形県酒田市にドラッグ旭新町店を開店いたしました。

既存店の活性化といたしましては、平成25年5月に鶴岡宝田店（山形県鶴岡市）の改装を実施いたしました。なお、平成25年5月31日をもって山形県山形市のおかねヶ丘店及びドラッグあかねヶ丘店を閉店し、平成25年6月に宮城県仙台市のドラッグ一番町店を閉店いたしました。

以上の結果、スーパーマーケット事業は山形県内42店舗、宮城県内23店舗の合計65店舗となりました。

当期の営業施策といたしましては、販売面におきましては、お客様の低価格への要望が続く中、スーパーマーケット事業におきましては、引き続き恒例の「生活応援セール」や「水曜均一祭」の強化を行なっております。

「水曜均一祭」は、98円均一を中心にお買い得商品を多数そろえ、好評を得ている企画となっております。更に、毎日午後2回のタイムサービスを全店舗で実施いたしました。野菜や日配品を中心に数量を限定し、通常より価格を大幅に下げ販売しております。

また、当社が加盟するニチリウグループ（日本流通産業株式会社）のプライベートブランド商品である「くらしモア」や、連結子会社の株式会社サンコー食品による当社オリジナルの惣菜・日配商品の拡販を積極的に行なっております。

商品面におきましては、「地産地消」の更なる推進のため、特に青果部門において地元生産者グループとの意見交換会を定期的に開催するとともに、安全・安心な地元農産物を安定的に仕入、販売できるよう取り組んでまいりました。地域貢献活動といたしましては、各取引先の協力のもと、地域の子どもたちとの果物や野菜の収穫体験などを継続的に開催し、食育活動を行なっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は514億76百万円、営業利益は6億91百万円、経常利益は7億円となりました。四半期純利益におきましては、減損損失の計上等により76百万円となりました。

なお、当社は平成25年2月期より決算期を変更しております。これに伴い、当第2四半期連結累計期間と、比較対象となる前第2四半期連結累計期間の月度が異なるため、当第2四半期連結累計期間の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は494億71百万円となり、前連結会計年度末と比較して25億3百万円の増加となりました。

資産の部においては、当第2四半期末日が銀行休業日だったため買掛金等の支払が翌月になったこと等による現金及び預金の増加、新店出店等による商品及び製品の増加や建物及び構築物の増加及び今後の出店用地の取得による土地の増加等となりました。

負債の部においては、借入金の返済による短期借入金の減少等となりましたが、支払手形及び買掛金の増加、その他流動負債の増加及び未払法人税等の増加等となりました。

なお、純資産は279億73百万円となり、自己資本比率は56.5%となっております。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は47億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億59百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは47億60百万円の収入となりました。これは主に、たな卸資産の増加、売上債権の増加等があったものの、当第2四半期末日が銀行休業日だったこと等による仕入債務の増加、その他流動負債の増加及び法人税等の還付等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは18億9百万円の支出となりました。これは主に、新店出店に係る店舗の工事代金及び今後の新店出店のための土地の取得等に伴う有形固定資産の取得による支出、その他無形固定資産の取得による支出等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは18億91百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の返済、配当金の支払及びファイナンス・リース債務の返済による支出等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月12日に公表いたしました業績予想につきましては、修正を行なっております。具体的内容につきましては、平成25年9月24日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,995,924 | 5,054,926 |
| 受取手形及び売掛金 | 579,557 | 641,609 |
| 商品及び製品 | 3,973,743 | 4,335,079 |
| 仕掛品 | 1,357 | 620 |
| 原材料及び貯蔵品 | 87,170 | 92,918 |
| その他 | 1,681,839 | 1,606,483 |
| 流動資産合計 | 10,319,592 | 11,731,637 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 13,383,620 | 13,703,449 |
| 土地 | 16,218,115 | 16,809,998 |
| その他(純額) | 2,312,618 | 2,417,884 |
| 有形固定資産合計 | 31,914,354 | 32,931,332 |
| 無形固定資産 | 1,468,136 | 1,521,335 |
| 投資その他の資産 | 3,265,816 | 3,287,387 |
| 固定資産合計 | 36,648,307 | 37,740,056 |
| 資産合計 | 46,967,899 | 49,471,693 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,897,761 | 8,804,246 |
| 短期借入金 | 4,450,000 | 3,050,000 |
| 未払法人税等 | 16,106 | 363,605 |
| 賞与引当金 | 326,400 | 326,400 |
| 役員賞与引当金 | 19,100 | 14,540 |
| ポイント引当金 | 511,850 | 525,994 |
| 商品券回収損失引当金 | 71,156 | 57,005 |
| 資産除去債務 | 50,493 | 46,323 |
| その他 | 4,005,142 | 4,896,052 |
| 流動負債合計 | 15,348,010 | 18,084,166 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 492,109 | 499,698 |
| 資産除去債務 | 788,482 | 823,028 |
| その他 | 2,260,765 | 2,090,891 |
| 固定負債合計 | 3,541,357 | 3,413,617 |
| 負債合計 | 18,889,367 | 21,497,783 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,388,717 | 2,388,717 |
| 資本剰余金 | 2,205,192 | 2,205,192 |
| 利益剰余金 | 23,559,079 | 23,456,147 |
| 自己株式 | △89,805 | △90,020 |
| 株主資本合計 | 28,063,184 | 27,960,036 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △283 | △5,938 |
| その他の包括利益累計額合計 | △283 | △5,938 |
| 新株予約権 | 15,631 | 19,812 |
| 純資産合計 | 28,078,531 | 27,973,910 |
| 負債純資産合計 | 46,967,899 | 49,471,693 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 50,657,585 | 51,476,937 |
| 売上原価 | 36,792,768 | 37,480,638 |
| 売上総利益 | 13,864,816 | 13,996,298 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料 | 4,681,755 | 4,813,908 |
| 賞与引当金繰入額 | 420,288 | 318,175 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 14,000 | 14,540 |
| 退職給付費用 | 51,260 | 55,077 |
| ポイント引当金繰入額 | 502,745 | 525,994 |
| 減価償却費 | 922,316 | 1,021,533 |
| その他 | 6,347,343 | 6,555,666 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 12,939,711 | 13,304,893 |
| 営業利益 | 925,105 | 691,405 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,351 | 2,889 |
| 受取配当金 | 7,460 | 7,896 |
| 還付加算金 | — | 7,418 |
| その他 | 25,957 | 14,545 |
| 営業外収益合計 | 36,769 | 32,750 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6,580 | 11,862 |
| その他 | 6,413 | 11,869 |
| 営業外費用合計 | 12,994 | 23,731 |
| 経常利益 | 948,880 | 700,423 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 1,463 |
| 保険料返還収入 | — | 15,418 |
| 特別利益合計 | — | 16,881 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 68,938 |
| 固定資産除却損 | 162,781 | 43,309 |
| 減損損失 | 42,425 | 249,797 |
| 貸借契約解約損 | — | 26,400 |
| 特別損失合計 | 205,207 | 388,445 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 743,673 | 328,859 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 324,689 | 334,881 |
| 法人税等調整額 | 12,165 | △82,642 |
| 法人税等合計 | 336,854 | 252,238 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 406,819 | 76,621 |
| 四半期純利益 | 406,819 | 76,621 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 406,819 | 76,621 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △14,143 | △5,654 |
| その他の包括利益合計 | △14,143 | △5,654 |
| 四半期包括利益 | 392,676 | 70,966 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 392,676 | 70,966 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 743,673 | 328,859 |
| 減価償却費 | 983,984 | 1,077,407 |
| 減損損失 | 42,425 | 249,797 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △22,700 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △10,811 | △10,786 |
| 支払利息 | 6,580 | 11,862 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 165,213 | △366,347 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 63,997 | 2,906,484 |
| その他 | 135,526 | 341,050 |
| 小計 | 2,107,889 | 4,538,329 |
| 利息及び配当金の受取額 | 8,330 | 8,478 |
| 利息の支払額 | △6,229 | △13,075 |
| 法人税等の支払額 | △993,563 | △37,074 |
| 法人税等の還付額 | — | 264,063 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,116,426 | 4,760,720 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △4,090,209 | △1,928,056 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △52,845 | △34,540 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 53,684 | 50,604 |
| その他 | △216,875 | 102,028 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,306,244 | △1,809,962 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 1,950,000 | △1,400,000 |
| 配当金の支払額 | △179,556 | △179,553 |
| その他 | △275,257 | △312,201 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,495,186 | △1,891,755 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △1,694,631 | 1,059,001 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,513,582 | 3,725,771 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5,818,950 | 4,784,773 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。